



3月のほけんだより

令和5年3月1日発行
明照保育園
たんぼほルーム

今年度も残すところあと1ヶ月となりました。新型コロナウイルスを筆頭に様々な感染症が流行した1年でした。

1年前を思い起こし、子ども達一人ひとりの表情、行動に改めて大きな成長を実感しています。元気に新年度を迎えられるよう、最後のひと月、みんなで毎日を大切にすごしていきたいと思っています。



耳の日



「3」は耳の形に似ていることなどから3月3日は耳の日です。子どもは耳の病気にかかりやすいので、日頃からお子さんの様子をよく観察しましょう。

大切な耳を守るために
気を付けたいこと！

- ・鼻をすすらず、かむ習慣を付ける
- ・鼻水は、ゆっくりと片方ずつかむ
- ・耳の近くで大きな声や音を出さない
- ・耳をたたかない
- ・耳掃除は綿棒で外耳道を拭き取る程度に行う



感染症拡大を防止する 体調不良時の対応について

下記の症状がある時は、**登園せず**ご家庭で様子をみてください。

- 24時間以内に37.5℃以上の熱があった場合や、解熱剤（熱さましの内服や坐薬）を使用した。
- 食欲がなく朝食や水分が普段どおりとれない。
- 便が柔らかい・下痢をしている。
- 状況に関係なく、嘔吐した。（吐物量に関係なく）
- 機嫌が悪く、咳や鼻水がひどい。
- 予防接種後。（当日は、可能な限り自宅で様子をみてください。）

発熱や下痢で早退した次の日は、症状が落ち着いていても、1日は家庭で様子をみてください。

進級・就学を控えて

気持ちが不安定になる時期です

多くの子ども達が、「1つおおきくなる」という喜びでいっぱいな時期です。ただ、中には、大人の期待を過剰に受け止め、気持ちが不安定になる子どももいます。今までなかったのに、急に下記のような様子が見られたら、何かストレスを感じているかもしれません。注意してみてください。心配なことがあれば、いつでもご相談ください。



・保育園でも子ども達の様子に気を配り見ていきたいと思えます。

新型コロナウイルスおよび他感染症について

おが～るでも随時お知らせしているとおり、5歳児・1歳児で新型コロナウイルスの感染児が数名出ております。

今回症状として、**発熱(37.6℃～)**・**鼻水**・**軽度の咳**・**涙目**がどの園児にもみられました。また、コロナウイルスの発生前には、発熱を伴う結膜炎の症状が未満児で流行しました。

病院受診し、「**感染性のないもの**」と診断され登園する園児もおりますが、感染症対策の難しい未満児では、同じような症状がすぐに広がってしまうのが現状です。少しの症状なら登園させても大丈夫かな？と思わず、受診をする・お家で様子を見るなど、みんなが安心して保育園で過ごせるように、ご協力をお願いします。

【近隣地域ではノロウイルスや季節型インフルエンザの流行で、クラス閉鎖となっているところもあります。】

2月に発生した感染症

- ・嘔吐下痢症（ノロウイルスを含む）
- ・発熱を伴う結膜炎
- ・新型コロナウイルス

感染症対策をしましょう!!

